



おなたと市政をむすぶ



広島報
No.215

かんおんじ

2023 / 令和 5 年

9 September



7月15日に第58回かんおんじ
銭形まつりがハイスタッフホー
ル周辺で開催。4年ぶりに沿道
での銭形よさこいが復活し、約
1800人の踊り子が観客を魅
了しました。ホールではライブ
や学生音楽祭が開催されたほか、
3000発の花火が夜空を彩り
ました。





全国大会出場おめでとうございます //

(写真左から敬称略)



令和5年度全国高等学校総合体育大会
少林寺拳法競技大会
(7月21日～23日開催)
観音寺総合高等学校
山岡龍叶



2023年度第61回全国高等学校
ライフル射撃競技選手権大会
(7月28日～31日開催)
高瀬高等学校
藤田旺介



第55回交通安全子供自転車全国大会
(8月9日開催)
豊浜小学校
富田星那、守屋柗志、細川景生、
久保玄志、神原芽久



第23回全日本少年少女空手道
選手権大会(8月7日～9日開催)
和道会大野原
(前列) 牧りり、牧るり
(後列) 白井巴菜、高橋花朋、
高橋昊子、岡田莉々翔



第17回全国中学生少林寺拳法大会
(8月18日～20日開催)
少林寺拳法栗井スポーツ少年団
入江哉太、加藤結音



第17回全国中学生少林寺拳法大会
(8月18日～20日開催)
琴弾道院拳友会
(前列) 安藤成央、秋山叶太、森草介、
中西望夢(後列) 大西佑誠、岡本悠
那、秋山希叶、中西晴琥

8/2 背筋ソクツ!猛暑吹き飛ぶお化け屋敷へようこそ

ほっとはうす萩で、夏の風物詩「お化け屋敷」がオープンしました。市内中学校の美術部員らが制作したお化けの人形や絵、香川高専詫間キャンパスの学生による新作装置「おいでおいで～」など約200点を迷路のようなコース内に設置。地元老人会や中学生がお化けに変装し子どもたちに近づくと、怖さのあまり泣き出す子も。参加した保護者は「仕掛けがしっかりしていて、お化けが出てきたときは怖かった」と話していました。



かんおんじタウン情報

7/6 フードバンクやフードドライブをスタート

市とマックスバリュ西日本株式会社は地域社会の活性化に向けて包括連携協定を締結しました。市内のマックスバリュ・マルナカの6店舗で店舗の在庫商品が無償提供する「フードバンク」や家庭で余った食品などを持ち寄ってもらう「フードドライブ」を開始。佐伯市長は「子ども食堂や障がい者施設へ食品などを提供できることは大変心強い」と話していました。



7/14 ふるさと応援大使の2人が銭形まつりPR

7月15日開催の銭形まつりを前に、ふるさと応援大使のガリベンズ矢野さんとA K B 48の行天優莉奈さんが佐伯市長を表敬訪問しました。矢野さんは「前回参加した4年前のような盛り上がりを楽しんでいる」と話し、行天さんは「小さいころ参加していたお祭りにふるさと応援大使として参加できることがとてもうれしい」と話していました。



7/25 小山さん人権擁護に尽力 法務大臣感謝状

ことし6月で人権擁護委員を退任された小山利幸さんに、高松法務局の田中和明人権擁護部長から法務大臣感謝状が伝達されました。平成20年4月の委嘱以来、5期15年にわたり委員を務め、地域の人権相談や人権啓発活動に大きく貢献されました。小山さんは「人権意識を常に磨きながら、今後もいろいろな所で頑張っていきたい」と話していました。



7/25 青少年育成功労者・善行青少年表彰式

長年にわたって青少年の健全育成に携わっている人や、校内外で他の模範となる善い行いを続けている小・中学生に青少年育成観音寺市民会議から表彰状を贈り、その功績をたたえました。

青少年育成功労者：3人
善行青少年：27人(小学生18人、中学生9人)



8/4~ あま〜い梨食べて暑さを乗り越えて

県内最大の梨の産地・豊浜町和田地区で、梨の出荷が始まりました。梨農家の小博安雄さんは「皆さんが待ち望んでいる美味しい梨ができた。甘さだけでなくみずみずしさが梨の魅力。十分味わってほしい」と話していました。8月4日に梨直売所がオープンし、9月20日ごろまで営業する予定です。ハウナンの梨は完熟状態で収穫するため、甘みが強く味が深いのが特徴で、県内のみで販売されています。



梨をスティック型に切ってみよう



梨を、皮付きのままくし型ではなく「スティック型」に切ると食べやすく、ごみも少なくなりおすすめです。

J A香川県西讃営農センター中村さん

ハウナンの梨直売所

時 午前9時～午後4時30分
所 J A香川県和田支店駐車場内仮設店舗（豊浜町和田甲460）
問 ☎52-2161



梨のソフトクリームが大人気！

8/6 ごみを出さない工夫、再利用する工夫を

環境問題に関心を持ってもらうため、ハイスターフホールで「3R推進講演会」を開催し、ごみ減量ネットワーク代表の北井弘さんが家庭でできるごみ減量化について紹介しました。会場では環境学習会も開かれ、古い布を使ったリースやソーラーランタン作りなどに子どもたちが挑戦。ランタン作りに参加した小学6年生は「工作が好きなので楽しかった。蓄電について勉強できた」と話していました。



8/31 平和を願う「かざぐるま」風と共に願いよ届け!

ふるさと学芸館で、平和への願いをつづったかざぐるまのオブジェを展示しました。色とりどりの紙には「戦争がなくなり平和で暮らせますように」「みんなが幸せでいられますように」などのメッセージが。風に吹かれ、皆さんの願いと共に約90個のかざぐるまが勢よく回転していました。



7/12-25 姉妹都市・アップルトン市から4年ぶりに10人が訪問しました

姉妹都市提携を結ぶ米国・アップルトン市との青少年交流事業が4年ぶりに再開。高校生・大学生など10人が本日で2週間ホームステイし、市国際交流協会のメンバーや中高生、市民と交流しました。27日には本市の親善訪問団11人（中高生10人、引率者1人）がアップルトン市を訪問、8月9日に帰国しました。



観音寺第一高校を訪問し、書道体験や英語の授業に参加したほか、生徒とクイズをして交流しました



市国際交流協会が開催した中高生が雲辺寺を英語で観光ガイドするイベントに参加し、お昼はカレー作りに挑戦



銭形まつりに参加。銭形よさこいや花火を楽しみました

佐伯市長を表敬訪問



帰国前にはホストファミリーと別れを惜しむ姿が見られました

三観広域行政組合消防本部で訓練を見学、地震体験にも挑戦しました



Check! アップルトン市って?

米国ウィスコンシン州にある都市。北海道の網走と同緯度であり、冬は気温がマイナス20度以下になることもあります。



アップルトン市に到着し、歓迎を受ける観音寺市親善訪問団